

2020年11月16日受信

神様はいつも私たちの事を心配してくださるといつも感じています。うれしい話です。

シスター達から無料で借りている畑の一部(約1000㎡程)に3か月ほど前じゃがいもとそら豆の種を植えました。ところが今年約35年ぶりにこの地域に多くの場所から地下水があふれ出て、それが(乾季なのに)7か月続きこの地域に大変な打撃を与えました。



たくさん取れたソラマメをみんなで選別します

でも私たちの植えた種は水を1回もやることなく、すごく大きなジャガイモと、大きな実をつけたそら豆の収穫ができ売ることができました。50キロ袋それぞれ5袋も。

さらに前回植えたじゃがいもが収穫されずに残ったものが土の中にあっただけでしょうか、それもあちこちで収穫してよい状態になっていることを発見。来週その収穫に子供たちと行く予定です。

11月3日のサンマルティンのお祝い日に主任神父様が私達の家でミサを立ててくれました。

その日にエミリオさんの9人目の子供(9月19日生・女の子)ファティマちゃんの洗礼式も、私が代母になってしてもらいました。これも神様からの贈り物です。

畑でも豚たちの出産ラッシュです。つい最近も10匹生まれました。10月に子豚を7匹売りましたが少し大きくなった12匹の子豚を合わせ現在22匹の子豚がいます。大きな収入源です。

またアスパラガスを今年初めてサンタクルースで売ってもらい今までの2倍以上の値段で売れました。これも感謝。

もう1か月で2020年も終わろうとしています。1月の土砂災害から始まってコロナ、皆様にも大変心配をかけた年でした。

その後今日にいたるまでほとんどみんな家から出ることもできず精神的にもストレスが溜まって大変です。12月にはどこかに遠足に行こうかと話しているところです。



9月生まれのファティマちゃん洗礼式の様子

追伸  
今年もクリスマスカード送れません。去年同様、日本行きの普通郵送をしなくなりました。

## CAPEDISを支援してくださる皆さま方へ

まだまだ日本もコロナ禍が多方面に猛威を振るっている状態です。ご支援者の皆様にも、たくさんの苦しい思いや、多くのご心配をお抱えの方がたくさんいらっしゃるかと存じます。そんな中で、エルピス会がこの苦難の一年を乗り越えられたのも皆様の御蔭様です。深く感謝申し上げます。早く皆様の生活が平穏を取り戻し、素敵なクリスマスと新年をお過ごしになります様にお祈り申し上げます。  
エルピス会一同

## 「聖マルティンの家」における ～コロナ禍の中で～

未だ、コロナ禍が話題の最初に登る日々が続いておりますが、ご支援者の皆様には、いつもと変わらず「聖マルティンの家」とエルピス会をお心に留めて頂き、深く感謝しております。

さて、とうとう「聖マルティンの家」にもコロナがやってきました。

今回のエルピス会便りでは、その現状を、「聖マルティンの家」からエルピス会へ届いた声や、ご支援者様を通して届いた情報を時系列で書き連ねました。

率直な文章はボリビアの日常生活も感じられますので、出来るだけそのまま引用しておりますが、紙面の都合上、意味が変わらない範囲で改変させていただいております。

### ◆2020年6月16日着信

6月12日にBOLIVIAのコロナウイルス感染者数が、日本の感染者数を追い抜き、今、世界ランキング218か国中48位になってしまいました。(略)

一番の問題は、衛生観念がないうえに、未だ大統領の作り話だと信じ込んでいる人が大勢いるということです。ですから気を付けようとしてもしないのです。苦情が多くとうとう外出禁止令もだいぶ緩められ、もっと心配です。

多くのご支援者様に感謝します。感謝します。一日も欠かすことなく夕方5時から40分くらい皆で祈ります。皆様への感謝と保護を願うことを忘れたことはありません。子供たちにこの時間はとても嬉しいひと時です。皆さん信じられますか？嘘ではないんですよ。この障害を持つ子達は、本当に神様を感じその時を待ち焦がれています。ですから彼らの祈りもまっすぐ聞き入れられます。私たちはそんな環境に居れることの幸せを体験させてもらっています。



コロナ前、コチャバンパの風景

### ◆2020年8月13日着信

こんな時に大統領選挙をしろとEVO支持の市民が国中130か所以上もの場所で道路封鎖をし、ダイナマイトやけん銃、ナイフなどをもって国内の反乱を目的に人々を煽っています。この道路封鎖で、食料、医療、特に酸素吸入用ガスなどが道路で足止めされ酸素吸入ができず新生児やコロナの重症患者が何人も亡くなり本当に悲しい状態です。そんな暴動で警察に捕まった人の3分の1がコロナ感染者だということです。話になりません。

急に野菜の値段が4～5倍に跳ね上がりました。今やっと寒さが落ち着いて畑も種を植えたばかりなので、高い野菜を買わなければ。まだまだBOLIVIAの遅れが目立ちます。

### ◆2020年9月11日ご支援者さまより転送

来週Josueが小さい足の手術をするために血液検査をしたらなんと！コロナの陽性反応が出てみんな大騒ぎです。彼を隔離しましたが、問題は誰がこのコロナをここにもって来たかです。(略)明日全員検査をします。感染が少ないことを祈ってください。